

上記事業計画に基づき、以下の通り「奄美ファンサミット」を開催。

◇日時：平成25年10月13日

◇午前：各会場に分かれて6分科会ごとの討議

分科会構成：①観光部門、②紬特産部門、③スポーツ部門、④100人応援団部門
⑤郷友会部門、⑥フィールドワーク部門

[上記6部門の内、郷友会部門の構成等は以下の通り]

奄美ファンサミット（郷友会部門） i n 奄美

～奄美一郷友会の交流を通して～

奄美圏域としての可能性、一元化を考える

日時 2013年10月13日（日） 9時～11時30分：予定（集合20分前）

場所 奄美サンプラザホテル 2階ゴールドデンホール

趣旨

奄美は、世界自然遺産の暫定リストに加わるなど貴重な自然と島唄に代表される独自の文化を持ち、可能性に満ちている。今後は、これらの地域資源を生かした取り組みが島々の未来を左右することになる。また、何十万人とも言われる本土在住の奄美出身者や奄美ファンとの交流・連携を図り、包括的な視点で奄美づくり（圏域）を考えていくことが大きな鍵となってくる。

本土復帰から今年、60年を迎えた奄美。奄美の特徴でもある多様性と深み。どう維持していくか。奄美と郷友会、双方の交流は今後どのような展開へと広がっていくのか。節目の60周年を機に、それぞれが考える奄美の可能性についてざっくばらんに話をしていただけ、底上げを図る術をサミットで生み出していきたい。なお、座談会の模様は後日、南海日日新聞と「月刊奄美」に掲載します。